

小学生の図形の極

小学
1年生～6年生
対象

日本全国のみならず海外の教育界も注目する、
図形学習のスタンダード

図形問題を解くために最も必要な、図形を頭の中でイメージする「イメージング力」を鍛えるのが「小学生の図形の極」。KIWAMI AAA+ では、映像教材に加えて、AR（拡張現実）の活用や「ゆび機能」、AI による学習診断と出題などの機能で子どもたちのイメージング力向上を無理なく実現します。

特長1

図形を直感的に理解する力を育てる「動く教材」

高学年から出題され始める立体図形を取って低学年から扱います。豊富なアニメーションを見ていく中でイメージが頭の中で再生できるようになっていきます。

1 10級では回転してできる図形のイメージを把握



回転するから
イメージできる

この形は
回転すると
どんな形？

2 8級では様々な形を回転させてイメージを育成



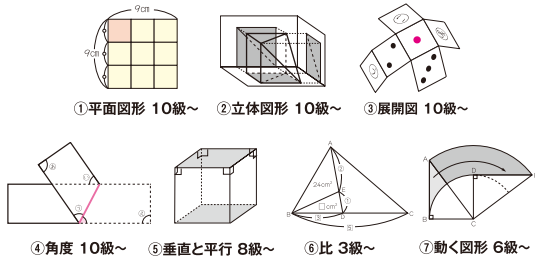
具体的に
辺の長さなども使って
対応関係を把握

もとの図形と
立体の辺や頂点の
対応を確認

特長2

考え抜かれた「7つの分野」をスパイラルで学習

約3000問の図形問題を7つの分野に分け、10段階の進級式としてスパイラルで学習します。級の進行に合わせて問題内容が高度化していきます。



特長3

実力を確認しながら上級に挑んでいく楽しさ!

進級式なので学年・年齢に関係なく挑戦が可能。学力と共に自発的な向上心を育みます。